

INFORMATION

No. 1503-06

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記の項目につきまして、平成27年4月1日(水)受領分より、検査内容を変更させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承のほどお願い申し上げます。

敬具

記

■変更内容

コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
0002	アルブミン(ALB)	検査方法	BCP改良法 ^{※1}	BCG法
1232	心筋トロポニンT	検査項目名	高感度心筋トロポニンT	心筋トロポニンT
1889	肺サーファクタント プロテインD(SP-D)	検査方法	CLEIA	EIA
		所要日数	3~5日	4~6日

◇基準値、検査材料、検体必要量、容器等に変更はございません。

※1 新・旧検査方法/試薬による相関は、裏面に掲載しました。

(裏面に続く)

■変更実施期日

平成27年 4月 1日(水) 受領分より

株式会社 武蔵臨床検査所

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8

TEL 04-2964-2621 FAX 04-2964-6659

URL <http://www.e-musashi.co.jp>

*お問い合わせは当社または担当者までお願いいたします。

■変更内容

コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
1913	抗BP180抗体	検査方法	CLEIA ^{※2}	EIA
		単位	U/ml	なし
2507	ヘパリン	検査方法	発色性合成基質法	合成基質法
		基準値	なし	検出せず
		報告様式	0.10未満～ IU/ml	検出せず～ IU/ml

◇検査材料、検体必要量、容器等に変更はございません。

※2 抗BP180抗体

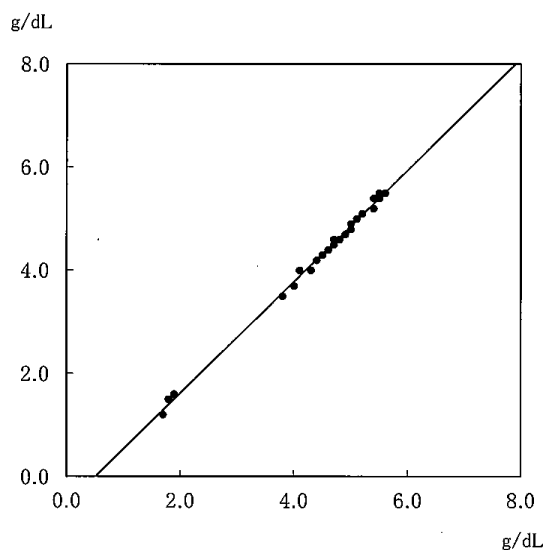
「一部症例において、従来試薬(EIA)による測定値と新試薬(CLEIA)による測定値の乖離が見られる場合があります。従来試薬から新試薬にまたがって病勢を測定値で評価される場合には十分に注意していただく」ように日本皮膚科学会より注意喚起が出されています。

詳細につきましては試薬メーカー(株式会社 医学生物学研究所)のホームページをご参照ください。

http://ivd.mbl.co.jp/news/2014/dsg_20140224.html

■アルブミン 新旧二法の相関

アルブミンはBCP改良法を採用することにより、特異性が向上します。



X軸: BCG法(旧検査方法)

Y軸: BCP改良法(新検査方法)

$Y=1.082X - 0.550$

$r=0.9983$

■変更実施期日

平成27年 4月 1日(水) 受領分より